

こんにちは

-No.23-

山田たか子事務所

TEL 395-4973

<秋津事務所>

秋津町4-39-71

<青葉事務所>

青葉町2-28-6



日本共産党 東村山市議会議員

山田たか子です

中学生にも全員給食を！

9月議会一般質問「東村山市の学校給食は魅力的！」

市内の各小学校には一人ずつ栄養士さんがいて、校内の調理室(自校方式)で、調理師さんと共に美味しい給食を作っています。どのようなお仕事をされているのか伺いました。

食材は、栄養士の確かな目でしっかり選択し、市内農家さんの協力で新鮮な野菜を使用した当日調理のこだわりも。出汁から手作りの安心・安全な給食です。

「アレルギーがあっても、みんなと同じ給食を」と、保護者との連絡を密に取り、アレルギー除去食対応も可能な範囲で実施しています。



日々、献立や調理方法を研鑽し「我が子にも食べさせたい」そんな保護者視点からも、工夫しながら作っています。

小学校登下校の見守りの方から「夏休み明け、痩せて登校する子を見る事があるんです…」というお話を伺いました。

学校給食が社会保障としても機能していると考えられます。

持参するお弁当と注文式弁当の選択制となっている中学校給食。私は、この東村山市の学校給食を、

中学生全員に食べてもらいたい！

市は、「現在の中学校には、新たに調理室を建てる敷地がない」と言います。そこで…

山田たか子の質問→『自校方式は今すぐには無理かもしれないが、今後の学校施設建替えの際(調理室を造るかどうかなど)、全員給食を進める方向性を今から検討していくことが課題ではないか』

市長の答弁→『(学校も含めた)公共施設再生計画において、給食だけを先行して議論するより、学校全体のあり方を検討する事がまずは先だと考える』

★学校は災害時の避難所となります。調理室は、学校施設の核の一つではないでしょうか？諦めることなく、引き続き中学生の全員給食を求めてまいります。皆さんの声もお聞かせください。

市民に問う事もなくSL解体撤去?!

恩多町にある東村山市運動公園。ここには1976年からSL機関車 D51684が展示され、私も子どもの頃、乗って遊んだ記憶があります。しかし、この20数年手入れをされる事はなく、ボロボロの状態になっていました。

今年の6月議会では「枕木の腐食・劣化で地震による転倒の危険性」を理由に、市民へもちかける事も無くSL解体撤去の補正予算2000万円(私たちの税金です)が自民・公明議員等の賛成によって通り、9月に入り工事用の足場が組まれています。

(写真は9/11)



10月13日の市民運動会までに解体工事を完了させるという強行策!

東日本大震災でも熊本地震でも、展示車両が転倒したという報告はありません!

「解体を待ってほしい」「2000万円もかけずに、ボランティアで修復・保存をさせてほしい」と、車両整備や全国各地のSL保存に携わった方々も加わり、市民の有志で『東村山市 D51684保存会』が結成し、SLが大好きな子ども達も加わって保存を求めています。

解体するにしても...

「市長さん、まず私たち市民の声を聞いて欲しい！」

それも叶わない今の市の姿勢は、問題ではないでしょうか。

どうしてそんなに急ぐの!?



日常のひとコマ

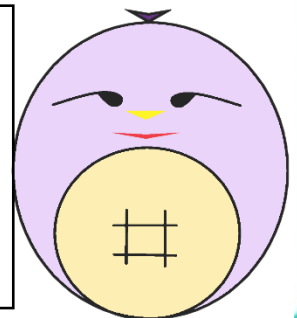
我が子が修学旅行準備の際、複数服用している薬が何錠必要かと数えていました。

「9錠だった!」と言ってから、「!？」

二人で同じタイミングで「(9条と言えば...)憲法だね♡」

同じ思考回路に、目を見合わせて笑ってしまいました。

9錠を
9条と言ひ
笑い顔



東村山民報 2019年9月号外 山田たか子さんの活動を紹介します。

◇東村山民報社◇ 小松恭子 東村山市美住町1-2-5

❖日々の活動や日常の事を
つぶやいています。
ツイッターのQRコード→

